



山梨県立巨摩高等学校 創立100周年記念事業

「募金」依頼趣意書

各位におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。平素より巨摩高等学校の教育振興につきまして、格別の御支援を賜わり、厚くお礼申し上げます。

本校は、大正11年9月21日、山梨県立第三高等女学校として設立認可され、「県立巨摩高等女学校」「県立巨摩高等学校」と校名を変えつつ、峡西南地域の中核校として歴史を築きあげてきた伝統校でございます。この間、3万名を超える有為な人材を社会に輩出してまいりました。令和4年で創立100周年を迎え、令和5年に100周年記念式典を行います。（本校では設立認可日を創立記念日としてきましたが、記念式典をはじめ記念行事等は、恒例により翌年9月に実施することとしています。）

校訓である「進修実践」のもと、「高い志と、挑戦する気概を持ち、何事にも主体的に取り組む生徒を育成する」という教育目標を掲げ、それを実現する取り組みを「巨摩スタイル」として教育活動を進めております。本校では、国際交流教育や地域と連携した教育の推進などの伝統を受け継ぎながら、独自のカリキュラムによる先進的な理科教育を展開できる取り組みや、山梨大学と連携した教育の推進、またICT教育を取り入れた、生徒が主体的に楽しく学ぶ授業への取り組みなど、新たな伝統を築く努力を重ねているところです。進路面では、それぞれがしっかりとした目標を持ち、粘り強く進路実現を果たしてくれています。一方、部活動の面でも、令和3年度の総合体育大会で男女ともに総合10位以内に入り、陸上競技部、弓道部、ホッケー部、吹奏楽部が山梨県代表として全国大会や関東大会で活躍しました。特に、弓道部は、全国総合体育大会において男子団体で全国3位、関東大会では女子個人優勝の輝かしい成果をあげました。また、吹奏楽部は西関東大会に出場するなど、各部が切磋琢磨して成長し続けています。

このたび、創立100周年という節目の年にあたり、輝かしい歴史と伝統が継承されている本校の、次の100年に向けてさらなる発展を期すべく、同窓会、後援会、PTA、PETA、学校が一体となり、創立100周年記念事業実行委員会を設立し、「記念式典・記念講演会の開催」「100周年記念誌の発刊」「学校マイクロバスの購入」等の記念事業を推進することとなりました。

つきましては、この趣旨への御理解・御賛同を賜わり、本校の更なる発展のため、これらの事業が無事完遂できますように、誠に恐縮ではございますが、皆様お一人お一人の格別のお力添えをお願い申し上げます次第でございます。

令和4年2月吉日

山梨県立巨摩高等学校創立100周年記念事業実行委員会

会 長	同窓会長	武 井 文 雄
副会長	同窓会副会長	大久保 紀 夫
副会長	PTA会長	志 村 秀 剛
副会長	PETA会長	信 田 周 二
副会長	校長	横 森 伸 司